



相模原商工会議所 都市産業研究会 TEL:042-753-8131

■9月全体会議報告:会場を相模川は小倉橋の袂、割烹旅館・桂川亭に移し、9月8日から9日早朝にかけて実施されました。全体会議では、都産研今年度の現在までの活動状況について「相模総合補給廠の一部返還用地の活用」「相模原市に関する近未来年表」「新相模原市づくりの提言」のフォローアップ説明と意見交換を行い、多くの会員の方々はもちろん新会員や新参加の方々、何よりも素敵な女性が2名も加わり幅広い層や世代、視点から活発な意見が交わされました。また、会長から今後の研究会の運営方法について、当初の3つの分科会に別れて活動することは止め、全員参加型で3つのテーマを順繰り進行する方針に変更することになりました。懇親会では、城山町、相模原市の方も加わり、定例会では語り合えなかった話題も含め、和気藹々の中に真剣な話題交換を行うことができました。夜は桂川亭前の旧小倉橋ライトアップも美しく、相模原の魅力満喫の一夜でした。ちなみに、かながわ景勝地50選、相模川八景のひとつで、昭和13年に完成したと聞きます。宿泊による時間無制限の議論も飛び交いましたが、夜?早起きの方もおり、文字通り時間無制限の2日間となりました。



城山町役場 城山町観光案内HPより

(睡眠不足多数)

■9月全体会議 グラフィティ (全体会議とその後懇親会があり、和気藹々の中にあつて活発な意見交換が行われました)



■10月定例会予告

景観と資源の保全・再生体験会
良い汗を流してリフレッシュ!

10月15日(日曜日)雨天決行/結構

現地集合 9:30 又は相模湖駅集合 9:15
又は会議所集合 8:30 の後、車で相乗り

NPO 法人 緑のダム北相模 <http://midorinodam.jp/> が管理する相模湖町若柳嵐山の森を定例活動日に訪ね、その活動の一部に参加してそれを理解すると共に、荒廃していると言われる森が再生しつつある実態を確かめます。緑のダム北相模は、10年ほど前から活動を初め、数年前から嵐山を拠点に森林の保全・再生を行っているNPOです。昨年、持続可能な森林整備・生態系の保存を行っていることで、国際的な「お墨付き」FSC 認証をNPOとして国内で初めて取得しています。行楽の秋の休日で、自然を愛する方なら誰でも楽しめる行事ですので、会員のご家族、友人などをお誘いの上ご参加下さい。



- ・ 作業時間:10時~15時
- ・ 服装:汚れても良い服装(長袖で蜂対策のため白系)、足元が滑らない靴
- ・ 持物:軍手、昼食、自分用の食器(昼食時に汁が出ます)、飲み物、雨具
- ・ 参加費:1000円(ボランティア保険、通信費などを含む)

地図等の詳細は裏面かコチラ:<http://midorinodam.jp/kitasagami/k03.html>

■10月担当者より一言

担当:長崎克央

9月の全体会を経て、10月はいよいよ今年度のテーマ1:「自立都市へ向けての「新相模原市」づくりの提言」のフォローアップとして、「提言内容の具体化を目指す」が始まります。何を具体化するのか今は「ヒミツ?」ですが、キーワードは「森林」「再生」「地産地消」等です。もう分かるネ!

■役員の素顔(第5回)

理事:中嶋幸夫

・東急建設株式会社 首都圏本部 企画設計第一グループリーダー/上溝在住。
・仕事:街づくりから建築計画の企画提案/趣味:映画鑑賞、絵画、落語鑑賞、下手ゴルフ+ /性格:引込思案だが目立ちたがり屋/好み=風景:プロバンス(グールドン)、俳優:渥美清、メル・ストロフ、画家:H・マティス、上村松園、建築家:F.L.ライト、落語家:柳家小三治、ミュージシャン:ユミン、H・ハンコック/今後の人生:世の中に美しいものを殖やしてゆきたい。



FAX:042-753-7637相模原商工会議所 総務課 総務係(萩原) 行

都市産業研究会 10月度 定例会 出欠席連絡表

10月15日(日)の定例会議に 出席・欠席 します

会社名

時間:10月15日 現地集合 9:30・相模湖駅集合 9:15・会議所集合 8:30

氏名

(出欠席と集合場所・時間のどれかに)

(参加者全員の氏名・年齢)

場所:相模原市相模湖町若柳嵐山の森

(全員氏名)

当会は会員以外の方々のオブザーバー参加を常に大歓迎しています

平成18年 月 日